2026

2026年 10月1日
〜
2027年 3月31日

高度ポリテクセンター
能力開発セミナー
おすすめコース



社員教育を、
現場任せにしない。

自社だけでは教えきれない専門技術を、
現場ニーズに即した講義と実習で、
育成したい社員に合う研修を、
2026年度の約500コースから探せます。

**こちらの二次元コードから
2026年度の全コースを
ご覧いただけます**

お申込み、お問い合わせ先

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

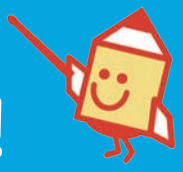
高度ポリテクセンター

〜ハロートレーニング〜

〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉3-1-2
043-296-2582（事業課）
FAX 043-296-2585
kodo-poly02@jeed.go.jp
高度ポリテク 検索

高度ポリテクセンター

能力開発セミナー
10月～11月おすすめコース！



申込みは
お早めに！



AI・量子技術

AI・DXの推進とともに高まる セキュリティリスクに、どう向き合いますか？

日程	10/1(木),2(金)	コース番号	Q0051

NEW 製造業のためのOTサイバーセキュリティ

生産現場におけるサイバーセキュリティについて関心のある方

●訓練内容の概要

AI・DXの進展により、生産現場のサイバーセキュリティ対策は重要性を増しています。本セミナーでは、OT（制御・運用技術）環境特有のセキュリティリスクを理解し、ギャップ分析やリスク評価を通じて自社の課題を可視化します。さらに、演習により、実践的な対策立案からロードマップ・セキュリティポリシー策定までを体系的に学び、「生産を止めない」ためのセキュリティ対応力を身に付けます。



※この画像は生成AIにより作成しました。

受講料 22,000円

組込み・ICT

TOPPERSプロジェクト教育WGとの コラボセミナー【Ⅰ】

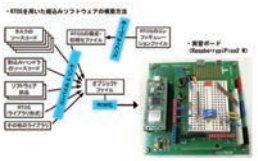
日程	11/5(木),6(金)	コース番号	E0411

NEW リアルタイムOSによる組込みシステム開発技術（μITRON編）<RaspberryPi Pico2 W>

組込みシステム開発業務に携わる方

●訓練内容の概要

TOPPERSプロジェクト教育WGでは、教育コンテンツとして組込み技術のセミナー教材を数多く公開しています。本セミナーは、TOPPERS実装セミナー基礎２編である「リアルタイムOS（RTOS）」の内容です。ターゲットボードのRaspberryPi Pico2 WにTOPPERS/ASPカーネルを実装し、RTOSによる組込みプログラミング技法を習得します。また、エディタ、コンパイラ、ターミナルの各ツールを利用することで、開発環境の仕組みも理解できます。



受講料 25,000円

機械保全

専用装置を使った 分解・設備診断・組立調整を実践的に習得！

日程	10/14(水),15(木),16(金)	コース番号	H0491

NEW 伝動装置の機械保全技術（オーバーホールの最適化と予知保全）

機械設計者の立場で保全性を高めたい方。
生産技術者の観点から改良保全をしたい方。
生産オペレータとして異常に対応したい方。

●訓練内容の概要

現場設備の機械要素を凝縮した動力伝達実習装置を用いて、装置の仕様を把握し、オーバーホールを想定した分解や組立調整作業を行います。各種機械要素の特徴や診断技術を把握しながら、組立・調整の相違によるトラブル及びトラブル発生メカニズムを理解し、再発防止に係る実践的な知識・技能を習得します。



受講料 24,000円

設備設計・自動化

空気圧システムにおける 省エネ技術について学ぼう！

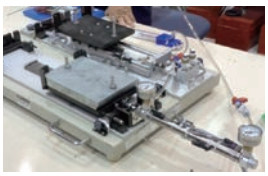
日程	11/5(木)～11/6(金)	コース番号	X0101

空気圧設備の省エネルギー技術

自動化設備における生産技術者、及び設計者

●訓練内容の概要

脱炭素社会の実現に向けて製造現場においてもエネルギー使用量の削減と高効率化が求められています。空気圧システムは多くの機械設備で使用されており、その省エネルギー化は必須となっています。本コースでは空気圧システムにおけるエネルギー消費量の最適化や省エネルギー設計に関する技術を習得します。



受講料 30,000円

測定・検査・計測

正しい図面解釈、正しい図面指示が 利益を最大にします！

日程	10/29(木)～10/30(金)	コース番号	K1001

計測における信頼性（不確かさ）の評価技術

測定・検査等に従事する技能・技術者、開発・設計者

●訓練内容の概要

不確かさの評価の考え方と評価方法を身に付け、自社製品における測定の信頼性評価と生産現場の改善が出来る技術を習得します。また、サンプルを実際に測定・評価する実習を通じて、「不確かさ」の理解を深めます。



受講料 21,000円

切削・研削加工

難削材（Ti合金、Ni基合金など）における 切削工具の選定・加工技術を習得しよう！

日程	11/11（水）～11/12（木）	コース番号	M3001

NEW 航空機部品加工における切削工具の技術的ポイント

生産技術または切削加工に従事している方

●訓練内容の概要

座学では、航空機部品加工特有の課題と要求事項や多用される難削材に対応する切削工具の選定・加工のポイントを解説します。工具材質、コーティング、形状、摩耗管理などの要素を理解し、加工精度・工具寿命・品質安定性を高めるための理論を学びます。実習では、Ti合金、Ni基合金などを対象に、工具選定、切削条件の最適化、摩耗観察、性能比較を実験し、切削データをお持ち帰り頂きます。



受講料 35,000円

事業主の方より
生産性向上に
「つながった」評価
90.9%!
※2026年3月末時点

セミナー受講者
「役に立った」評価
98.9%!
※2026年3月末時点

AI・量子技術

**時系列データの予測をテーマにAIの仕組みや
プログラミング技術を実装しながら習得する導入コースです！**

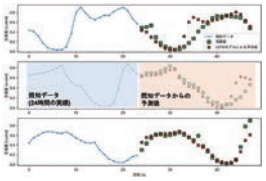
日程	11/16(月)～11/20(金)	コース番号	SP011

AI予測<集中育成コース>

これからAI技術に携わる方

●訓練内容の概要

AIによる時系列データの予測をテーマにAIの仕組みやプログラミングについて習得することを目的とします。本コースでは、Python、データ処理に必要なライブラリ(Numpy,Pandas)の利用、AI(DNN,RNN)の基本的な仕組み、AI実装に必要なPytorchライブラリの利用方法を習得し、一般に公開されているデータセットを例にしたAI予測実習(時系列データの予測)までを行います。



受講料 35,500円

設備設計・自動化

**ロボット本体と周辺装置との連携方法を
習得します！**

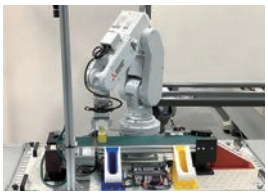
日程	11/18(水)～11/19(木)	コース番号	X0731

ロボットシステム設計技術(周辺装置連携編)

ロボットを利用した自動化システムにおける生産技術者

●訓練内容の概要

自動化システムにおいて、ロボット本体と周辺装置との連携および画像処理によるロボット制御は必要不可欠な技術要素となっています。本講習では周辺装置を制御しているPLCとの連携および画像処理を用いたビジョントラッキングシステムを題材にロボットセル制御に必要な技術を習得します。ロボットシステム設計技術(プログラミング編)のステップアップコースとしても最適です。



受講料 38,000円

材料・表面処理

**航空機品質を支える
熱処理技術者を育てよう！**

日程	11/18(水)～11/20(金)	コース番号	Z3001

航空機部品の熱処理技術と品質管理実践

※ポリテクセンター関東にて実施

熱処理または航空機部品熱処理に従事している方

●訓練内容の概要

熱処理実習を通して、現場で活かせる実践的なスキルを習得します。さらに、設備の構造、トレーサビリティ、規格対応など、航空機部品製造現場で求められる知識と技能を身につけ、即戦力となる技術者を育成します。



受講料 33,000円

現場運営・改善

**生産性診断からの課題抽出および解決するノウハウなど、
生産性向上の実践へつなげる能力を身に付けます**

日程	11/25(水)～11/26(木)	コース番号	G0611

製造業における生産性診断に基づく改善へのアプローチ

製造業の方を対象

●訓練内容の概要

企業収益を最大化するには、個々の部門だけに注目した生産性向上ではなく、全体最適化の視点による各部門の生産性向上が重要になります。本セミナーでは、生産性向上の実現に向けて、各部門の課題を全体最適化の視点による生産性診断で抽出し、自社の実態をチェックリストと照合する演習を通して、課題を抽出する能力を習得できます。また、アクションプランの策定、進捗管理方法など、即、実践につながる能力を習得できます。



受講料 24,000円

塑性加工・金型

絞り金型設計に必要な知識を学びます！

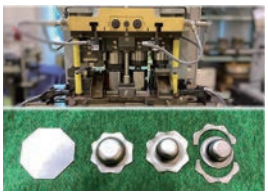
日程	11/18(水)～11/19(木)	コース番号	R0121

プレス単工程金型設計技術(絞り加工編)

プレス金型設計及び関連業務に携わる方

●訓練内容の概要

プレス金型設計において金型機能を考慮した設計、分解・組立での問題点を減少させる金型設計が求められます。本コースでは、絞り工程設計、絞り金型構造設計に関する知識・技術を習得できます。



受講料 27,000円

電子回路

**半導体設計フローのDFT手法について
学びます！**

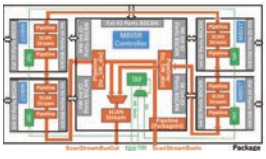
日程	11/26(木)～11/27(金)	コース番号	T0581

チップレット時代のDFT手法

半導体デバイス設計・開発技術者、DFTやテスト技術、2.5D/3D対応設計に携わる方

●訓練内容の概要

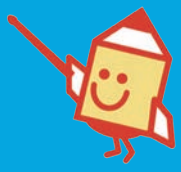
半導体製品の出荷テストにおいて、テストエスケープ(不良品の市場流出)を防ぐため、故障検出率を高めるDFT技術の重要性が高まっています。本コースでは、半導体製品の品質確保に向け、DFT技術の基礎から応用までを学びます。SCAN合成、ATPG、BISTなどの主要技術に加え、階層DFTや2.5D/3D対応技術も扱い、実習を通じて効率的な設計手法を習得します。



受講料 22,000円

高度ポリテクセンター

能力開発セミナー
12月～1月おすすめコース！



申込みは
お早めに！



AI・量子技術

説明可能なAI技術を活用しながら
機械学習の応用力を体系的に習得できます！

日程	12/1(火)～12/2(水)	コース番号	Q0231

説明可能AI(XAI)によるAIモデル可視化技術

機械学習の仕組みを説明可能AIで可視化しながら理解を深めたい方

●訓練内容の概要

本コースは、機械学習の代表的な手法を体系的に学びながら、説明可能AI(XAI)によってブラックボックス化されたモデルの判断根拠を可視化し、理解を深めることができる実習付きの専門コースです。深層学習や進化計算等を含む多様な手法に対して説明性を高める技術を習得でき、AIの透明性と信頼性を確保した応用が可能となる、実務に直結した内容です。



※この画像は生成AIにより作成しました。

受講料 28,000 円

組込み・ICT

Pythonでマイコン
(Raspberry Pi Pico)を制御します！

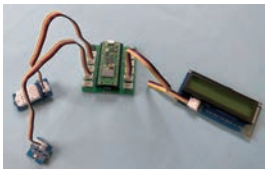
日程	12/1(火)～12/2(水)	コース番号	E1051

組込み技術者のためのプログラミング(MicroPython編)

これから組込みシステム関連業務に携わる方

●訓練内容の概要

無線通信機能を内蔵したマイコンをターゲットにして、MicroPythonを使ってマイコン(Raspberry Pi Pico)のIOポート、タイマ、ADC、I2Cの制御の方法を習得します。また、各種センサーを接続してデータの取得方法および可視化の方法を学びます。



受講料 22,000円

AI・量子技術

GX推進による
環境負荷低減と経営改善を目指して！

日程	12/7(月)～12/9(水)	コース番号	Q0041

環境データサイエンスによるGX効果予測技術

ROIや予測評価の手法を習得したい方

●訓練内容の概要

環境負荷低減と経営改善に係るGX推進の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)に向けた排出量の可視化や工場データの分析・予測演習を通して、GXマネジメントに必要な環境データの整理・妥当性の評価方法・改善策の提案における技能を習得します。



※この画像は生成AIにより作成しました。

受講料 24,000円

機械保全

実際に生産現場で起こったトラブル事例を基に、
空気圧機器のしくみや保全方法を学ぼう！

日程	12/7(月)～12/8(火)	コース番号	H0731

空気圧システムの保全技術<生産現場の事例解決編>

機械保全に従事する方

●訓練内容の概要

本コースは実際に生産現場で起こったトラブル事例を基に、その原因と解決方法を座学と実習を通して解説します。空気圧でのトラブルは制御機器の構造による不具合の他に、回路作成時の不具合、設計(選定)によるトラブル等があります。機器に起こる不具合の原因と対策、回路の動作から不具合を発見するトラブルシューティングを習得できます。また、保守部品の交換、組付けなどシステムの性能を引き出す技術も習得できます。



受講料 25,000円

機械設計

3次元CADの効果的な使い方を
習得しよう！

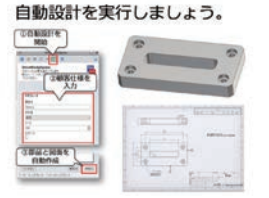
日程	12/8(火)～12/9(水)	コース番号	C0341

設計に活かす3次元CAD活用術(応用編:CAD機能による設計の効率化)<SolidWorks>

「設計に活かす！3次元CAD活用術(ソリッド編)と(アセンブリ編)」を受講された方、または3次元CADをお使いの方

●訓練内容の概要

3次元CADを効果的に使うためには、ソリッド編、アセンブリ編で習得した内容に加え、コストを意識した設計やデザインレビュー(DR)等を適切に行う必要があります。本コースでは、製品形状の違いによるコストをリアルタイムで把握する手法、3次元での効果的なDRの運用方法及びソリッド編、アセンブリ編で紹介できなかった知識・手法を習得できます。



受講料 28,000円

機械保全

機械設備の故障低減を目指して
機械要素部品全般の知識と保全技術を学ぼう！

日程	12/15(火)～12/16(水)	コース番号	H0482

機械要素保全<機械要素の知識習得編>

機械保全業務に携わる方

●訓練内容の概要

生産設備の故障は機械要素の損傷が原因で発生します。つまり、故障の低減を目指すには機械要素の信頼性が不可欠となります。そこで、機械要素の基本知識である、特性、設計上の注意事項、保全上のノウハウを講義と実習により習得できます。



受講料 19,000円

事業主の方より
生産性向上に
「つながった」評価
90.9%!
※2026年3月末時点

セミナー受講者
「役に立った」評価
98.9%!
※2026年3月末時点

射出成形・金型

型内の成形状態をリアルタイムで計測！成形条件の再現技法を習得する！

日程	12/17(木)～12/18(金)	コース番号	L1131

センサを活用したプラスチック射出成形の見える化技術

プラスチック射出成形業務や関連業務に携わる方

●訓練内容の概要

プラスチック射出成形を対象に、金型内の圧力・温度をセンサーでリアルタイムに計測し、データを基に射出速度やＶＰ切換値、保圧といった成形条件を最適化する手法を学びます。実習では良好な条件再現プロセスを確認し、現場改善に役立つ実践的な知識と技能を習得します。



※この画像は生成AIにより作成しました。

受講料 23,000円

組込み・ICT

ラズパイを使った簡易的なフレームワークによるWeb-DB構築技術を学びます！

日程	12/23(水)～12/24(木)	コース番号	E0251

シングルボードコンピュータによるWeb−DB構築(Streamlit)

ラズパイを活用した簡易Webアプリ開発に関心のある方

●訓練内容の概要

RaspberryPiが登場して以来、性能はますます向上し、簡易サーバーとしての稼働も可能です。本コースでは、Ｐｙｔｈｏｎ(Streamlit)を活用して、クライアントからWebブラウザから利用できる基本的なシステムの開発・構築を習得します。



※この画像は生成AIにより作成しました。

受講料 21,000円

組込み・ICT

TOPPERSプロジェクト教育WGとのコラボセミナー【Ⅱ】

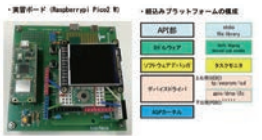
日程	12/22(火),23(水)	コース番号	E0421

NEW リアルタイムOSにおける組込みプラットフォーム活用技術

組込みシステム開発業務に携わる方

●訓練内容の概要

TOPPERSプロジェクト教育WGでは、教育コンテンツとして組込み技術のセミナー教材を数多く公開しています。本セミナーは、TOPPERS実装セミナー基礎３編である「組込みプラットフォーム」の内容です。TOPPERS/ASPカーネルを核としてミドルウェアやデバイスドライバを含んだ組込みプラットフォームをRaspberryPi Pico2 Wに実装し、その活用技術を習得します。再利用性が高く、開発効率の良いシステム作りのきっかけをつかむことができます。



受講料 25,000円

AI・量子技術

これからAI・画像処理技術を習得したい方に最適です！

日程	1/19(火)～1/22(金)、1/26(火)～1/29(金)	コース番号	SP014

AI・画像処理技術<集中育成コース><Pythonの導入からニューラルネットワークの習得まで>

これから製造現場などにAI技術を導入しようとする方

●訓練内容の概要

AI・画像処理技術を製造ラインの検査工程等に取り入れて、生産効率を向上させる事例が多くなっています。本コースでは、Pythonの基本文法から画像処理プログラミング、さらに、ニューラルネットワークの仕組みや畳み込みニューラルネットワーク、AIシステムの構築について、理論と実習を通して習得します。これからAI技術に取り組む方にAI・画像処理技術を集中的に養うことを目的としたコースです。



受講料 64,000円

自動制御

モデルベース開発によるブラシレスモータ制御を習得！

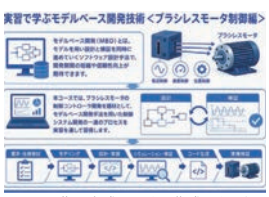
日程	12/22(火)～12/23(水)	コース番号	J0251

実習で学ぶモデルベース開発技術<ブラシレスモータ制御編>

制御関連の業務に携わる方

●訓練内容の概要

モデルベース開発(ＭＢＤ)とは、モデルを用い設計と検証を同時に進めていくソフトウェア設計手法で、開発期間の短縮や信頼性向上が期待できます。本コースでは、ブラシレスモータの制御コントローラ開発を題材として、モデルベース開発手法を用いた制御システム開発の一連のプロセスを実習を通して習得します。



※この画像は生成AIにより作成しました。

受講料 20,000円

機械保全

実際に生産現場で起こったトラブル事例をなぜなぜ分析を活用し、真の原因を突き止めよう！

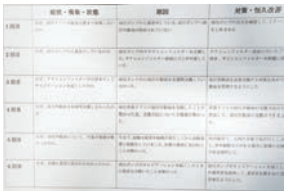
日程	1/27(水)～1/28(木)	コース番号	H0881

なぜなぜ分析による製造現場の問題解決<生産現場の事例解決編>

設備保全業務に従事している方

●訓練内容の概要

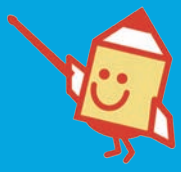
本コースは実際に生産現場で起こったトラブル事例について、なぜなぜ分析を利用して真の原因を突き止める手法を習得します。設備の故障は真の原因を突き止めずに修繕を図っても、本当の解決には至りません。本講座ではモーター・ベルトチェーンなどの伝達要素・油空圧設備等の故障原因について正しく理解し、現場に応用する知識を習得できます。



受講料 24,000円

高度ポリテクセンター

能力開発セミナー
2月～3月おすすめコース！



申込みは
お早めに！

設備設計・自動化

実践的なロボット安全に関する技術が習得できます！

日程	2/4(木)～2/5(金)	コース番号	X0751

ロボットシステム設計技術（安全設計とリスクアセスメント編）

ロボットを利用した自動化システムにおける生産技術者および製造担当者

●訓練内容の概要

ロボットシステムの安全性と生産性を両立させるために法令、規格と実際の現場(生産性)とのバランスの取れた設計基準の設定および第3者に合理的に説明できる実践的技術を習得します。実習においては安全機器を用いたロボットシステム構築およびグループ作業におけるリスクアセスメント実習を行います。



受講料 23,000円

現場運営・改善

暗黙知をいかに技能伝承するかが学べます！

日程	2/15(月)～2/17(水)	コース番号	G2001

技能伝承と生産性向上のためのOJT指導者育成（計画・指導・評価の方法）<暗黙知をいかに伝えるか>

企業における指導者の方を対象

●訓練内容の概要

生産現場における技能伝承をめざして、暗黙知を数値化、文字化する手法を学び、OJT人材育成計画が作成できるようになります。また、CUDBAS(クドバス)手法により、職業能力の見える化を図り必要な能力の整理法を習得します。



受講料 24,000円

組込み・ICT

要求定義から管理まで、体系的に習得できます！

日程	2/8(月)～2/9(火)	コース番号	E9951

組込みシステム／ソフトウェア要求の獲得・管理技術

組込みシステムやソフトウェア開発に携わり、要求定義や仕様策定の基本を学びたい方

●訓練内容の概要

組込みシステム開発における要求定義の不備は、手戻りや品質低下を招きます。本コースでは、要求工学の基礎から、UMLや制限言語による可視化、要求仕様の評価、UX・HCDを踏まえたUI要求の分析、要求管理ツール活用まで、要求獲得・分析・仕様化・管理を体系的に学び、現場課題の解決に必要な技術を習得します。



※この画像は生成AIにより作成しました。

受講料 25,500円

機械保全

機械設備の故障低減を目指して機械要素部品全般の知識と保全技術を学ぼう！

日程	2/16(火)～2/17(水)	コース番号	H0483

機械要素保全<機械要素の知識習得編>

機械保全業務に携わる方

●訓練内容の概要

生産設備の故障は機械要素の損傷が原因で発生します。つまり、故障の低減を目指すには機械要素の信頼性が不可欠となります。そこで、機械要素の基本知識である、特性、設計上の注意事項、保全上のノウハウを講義と実習により習得できます。



受講料 19,000円

機械設計

3DAが、ものづくりの常識を変える！

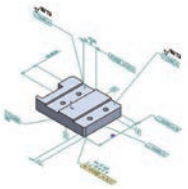
日程	2/9(火)～2/10(水)	コース番号	C2011

3次元図面を活用した設計・製造の効率化（幾何公差と表面性状指示編）

機械設計・開発に従事している方で、機械製図と幾何公差に関する基礎知識がある方

●訓練内容の概要

従来のものづくりは2次元図面を中心に進められてきましたが、これからは3次元モデルを基盤とした設計・製造へと大きく変化していきます。本コースでは、3次元データを活用した設計、製造及び検証プロセスの流れを体系的に学び、効率化と高度化を実現する新しいものづくりを目指します。そこでまず、3次元モデルへの幾何公差及び表面性状の基本的な指示方法を身につけ、次世代ものづくりに対応できる作図スキルを養います。



受講料 23,000円

電子回路

これからGaNデバイスを学ぼうとする方に最適！

日程	2/18(木)～2/19(金)	コース番号	T0051

実習で学ぶGaNデバイス活用技術

電子回路の設計・開発等に従事される方

●訓練内容の概要

GaNデバイスは、従来のSiデバイスと比較し、高速・高効率動作が可能な省電力化に対応した次世代デバイスで、産業機器から自動車、医療機器まで様々な分野への応用が広まってきています。本コースでは、GaNデバイスの特性や動作原理を理解するとともに、GaNデバイスの活用に必要となるドライブ回路の設計から応用回路設計・評価法について、実習を通して習得します。



※この画像は生成AIにより作成しました。

受講料 20,000円

事業主の方より
生産性向上に
「つながった」評価
90.9%!
※2026年3月末時点

セミナー受講者
「役に立った」評価
98.9%!
※2026年3月末時点

機械保全

専用装置を使った 分解・設備診断・組立調整を実践的に習得！

日程	2/24(水),25(木),26(金)	コース番号	H0492

NEW 伝動装置の機械保全技術〈オーバーホールの最適化と予知保全〉

機械設計者の立場で保全性を高めたい方。
生産技術者の観点から改良保全をしたい方。
生産オペレータとして異常に対応したい方。



●訓練内容の概要

現場設備の機械要素を凝縮した動力伝達実習装置を用いて、装置の仕様を把握し、オーバーホールを想定した分解や組立調整作業を行います。各種機械要素の特徴や診断技術を把握しながら、組立・調整の相違によるトラブル及びトラブル発生メカニズムを理解し、再発防止に係る実践的な知識・技能を習得します。

受講料 24,000円

組込み・ICT

実習ボードを使用してCAN通信にトライ！

日程	2/25(木)～2/26(金)	コース番号	E0281

CANインターフェース技術<Arduino・RX621マイコンによるCAN通信>

これからCAN通信技術に携わる方

●訓練内容の概要

CAN通信は配線がシンプルでかつ、ノイズに強くエラー検出機能などがあるため、車載ネットワークや産業用機器で適用され、FA分野にも応用されています。本セミナーでは、CANの特徴やプロトコル仕様を理解したうえで、ArduinoマイコンおよびRX621マイコンを使用したCAN通信実習を通じて、CANシステム構築技術を習得します。



※この画像は生成AIにより作成しました。

受講料 21,000円

溶接

実習を通してスポット溶接条件の 理解を深めよう！

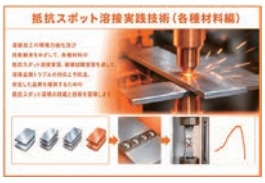
日程	2/25(木)～2/26(金)	コース番号	B0701

抵抗スポット溶接実践技術（各種材料編）

スポット溶接作業に携わる方

●訓練内容の概要

溶接加工の現場力強化及び技能継承をめざして、各種材料の抵抗スポット溶接実習、破壊試験実習を通して、溶接品質トラブルの対応と予防法、安定した品質を確保するための抵抗スポット溶接の技能と技術を習得します。



※この画像は生成AIにより作成しました。

受講料 15,000円

機械設計

非線形解析のポイントを理解し、 構造設計にCAEを活用しよう！

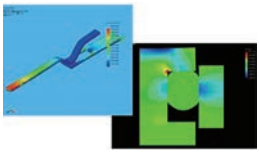
日程	3/4(木)～3/5(金)	コース番号	C4261

設計者CAEを活用した構造解析（非線形解析編）

機械設計業務に携わり、CAEを活用した非線形解析をご検討の方

●訓練内容の概要

近年は、製品の軽量化・省コスト化の要求が厳しく、形状の複雑化も急速に進み、従来の線形構造解析だけでは設計判断が不十分となるケースが増えています。そのような背景もあり、設計者も、非線形解析を行う事が求められています。
本コースでは、非線形解析と線形解析との違いや非線形特有の挙動（大変形・材料非線形・接触非線形）及び解析結果をもとにした、機械設計での活用方法を演習を通じて習得します。



受講料 28,000円

測定・検査・計測

製品の形状を正しく測定しよう！

日程	2/25(木)～2/26(金)	コース番号	K0271

真円度測定機と形状測定機による精密測定のポイント

測定・検査または設計・製造の業務に従事している方

●訓練内容の概要

真円度測定機と形状測定機による幾何偏差の精密測定において、測定結果の信頼性向上をめざして、測定機の構造やスタイラスの選択、ワークのアライメント、測定条件や解析条件の設定等々のポイントを、測定実習を通して習得します。



※この画像は生成AIにより作成しました。

受講料 21,000円

溶接

TIG溶接による金型補修の 技術を学ぼう！

日程	3/10(水)～3/11(木)	コース番号	B0201

金型の補修溶接技術（TIG溶接編）

金型の補修溶接に携わる方

●訓練内容の概要

金型補修に係わる作業の現場力強化及び技能継承をめざして、現在の習熟度を確認し、技能高度化に向けた各種補修溶接法による肉盛溶接実習を通して、適正な補修溶接に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得する。



※この画像は生成AIにより作成しました。

受講料 25,000円

※当センターからのメールは下記アドレスから送信いたします。メールを受信できるように設定をお願いします。

〈令和８年度版〉

メール：kodo-poly02@jeed.go.jp　FAX：043-296-2585

受講申込書

令和8年度能力開発セミナー（令和8年4月1日～令和9年3月31日実施分）

注意事項　※お申込みの前に必ずご一読ください。

- ☐ お申込みは、本紙に必要事項をご記入の上、**メール（kodo-poly02@jeed.go.jp）**または**FAX(043-296-2585)**にてお送りください。
- ☐ 申込結果は**メール申込の場合はメール、FAX申込の場合はFAXで返信します。**お申込み後3日間(土日・祝日を除く)を過ぎても結果の返信がない場合は、お手数ですが、**窓口（ 043-296-2582 ）**まで必ずご連絡ください。
- ☐ 受講料金は『請求書』がお手元に届きましたら、原則**開講日2週間前**までにお振込みください。
- ☐ 受講を取消す場合は、速やかに別紙の**「受講取消届」**をメールまたはFAXにてお送りください。
  原則**開講日の2週間前の同曜日**までにメールまたはFAXによる届出がない場合、**受講料の全額**を申し受けることとなりますのでご注意ください。
- ☐ 受講者を変更する場合は、別紙の**「受講者変更届」**をメールまたはFAXにてお送りください。

高度ポリテクセンター長　殿

注意事項及び訓練内容、受講要件（ある場合のみ）を確認の上、下記のとおり申し込みをいたします。

受付番号

申　込　内　容

オンライン対象コースをお申込みの方は、以下をご確認ください。

☐ **通信の方法による在職者訓練用利用規約に同意します。**

※同意される場合は、☐に✔をご記入ください。

利用規約は左記二次元バーコード読み取り
または下記URLからご確認いただけます。
※必ず「通信の方法による在職者訓練　利用規約」をお読みください。

https://www.apc.jeed.go.jp/online_kiyaku/01.pdf

1. 申込担当者（受講票等送付先）

＜ 会社からお申込みの場合 ＞

企業名			事業所名	※本社以外は、事業所名をご記入ください
法人番号	（13桁）		→	※法人番号が無い場合は以下にチェックください ☐ 団体　☐ 個人事業主
企業規模	☐ A. 1~29人　☐ B. 30~99人　☐ C. 100~299人 ☐ D. 300~499人　☐ E. 500~999人　☐ F. 1,000~		業種※1	
担当者連絡先	ふりがな		所属部署	
	氏名			
	勤務所在地	〒		
	TEL	－　－	FAX	－　－
	E-mail			

※1　業種は、以下の20種のうち該当するものを1つ選んでください。
A. 農業、林業　B. 漁業　C. 鉱業、採石業、砂利採取業 D. 建設業　E. 製造業　F. 電気・ガス・熱供給・水道業　G. 情報通信業　H. 運輸業、郵便業
I. 卸売業、小売業　J. 金融業、保険業　K. 不動産業、物品賃貸業　L. 術研究、専門・技術サービス業　M. 宿泊業、飲食サービス業
N. 生活関連サービス業、娯楽業　O. 教育、学習支援業　P. 医療、福祉　Q. 複合サービス事業　R. サービス業　S. 公務　T. 分類不能の産業

＜ 個人でお申込みの場合 ＞

連絡先	住所	〒		
	ふりがな		TEL	－　－ ※日中昼間に連絡のつく携帯番号等をご記入ください
	氏名		FAX	－　－
	E-mail			

2. 受講申込みコース

コース番号	コース名	日程	ふりがな 受講者氏名	就業状況 ※2	申込結果
				☐正社員 ☐非正規雇用 ☐その他(自営業等)	
				☐正社員 ☐非正規雇用 ☐その他(自営業等)	
				☐正社員 ☐非正規雇用 ☐その他(自営業等)	

※2 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。

通信欄	

保有個人情報保護について

(1) 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」（平成15年法律第57号）を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。

(2) ご記入いただいた個人情報については、能力開発セミナーの受講に関する事務処理（連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備）及び個人を特定しない統計処理、当機構の能力開発セミナーや関連するイベント・セミナー等の案内、能力開発に関する助成金等のサービスの案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。会社からお申し込みの場合は、申し込み担当者 あてに送付します。

部内処理欄	1	2	3	4	5

オーダーメイド型セミナーのご案内

本コースガイド掲載の能力開発セミナーの他に、ご要望に応じたオーダーメイドの能力開発セミナーをご提案いたします。企業・事業主団体様と当センターで、人材育成上の課題、カリキュラム内容、日程などをご相談しながら、よりカスタマイズされたセミナーを計画・実施できます。

ご利用につきましては、事業課　TEL（043-296-2582）までお問合わせください。

「このような課題」を抱えていらっしゃる皆様をサポートいたします

公開中のセミナーでは日程が合わない

こんな時、ポリテクにご相談ください。



・平日、土日祝日にも対応
・1セミナー12時間以上
・定員は原則10名以上
（協力会社様との合同も可）

自社の実情や目的に合った研修を実施したい

こんな時、ポリテクにご相談ください。



人材育成上の課題を把握
セミナー内容、日程、受講者数などのご希望をお聞きしながらご相談します。

自社では講師や機器・場所が不足している

こんな時、ポリテクにご相談ください。



高度ポリテクセンターの機材と研修室をご利用できます。
講師も対応します。
（実施内容により出張も可）

ご相談からセミナー実施までの流れ（例）

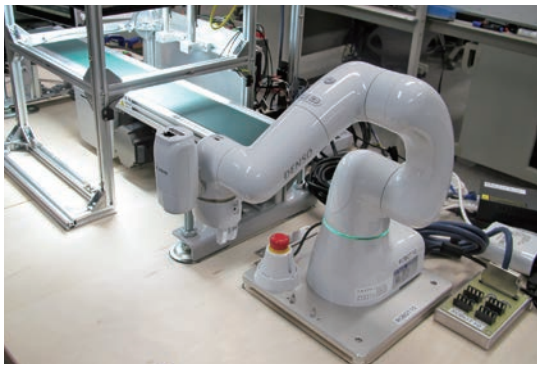
お客様	高度ポリテクセンター
①人材育成上の課題　お問い合わせ、ご相談 →	②実施に向けた検討・調整
④実施内容、見積額の確認	← ③実施内容、見積額の提示
	← ⑤申込関係書類の送付
⑥申込書等の提出 →	⑦受理、請求書の作成
⑨受講料の入金	← ⑧受講料の請求

オーダーメイド型のセミナーを実施

学びと交流の場 高度ポリテクセンター

高度ポリテクセンターでは、先端技術分野の在職者向け能力開発セミナーを実施中!
実践的な人材育成を支えるために、実習では様々な機器を使用します。







1階には参加者みなさまがご利用できるカフェを併設。
昼食や休憩時間に、参加者同士の情報交換の場とし てご利用いただけます。







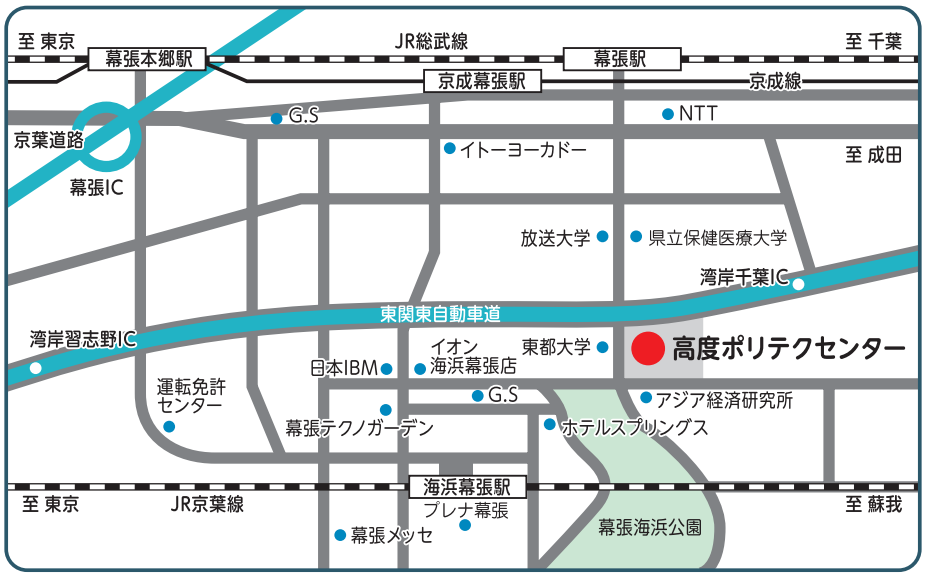


※現金のみ対応（キャッシュレスの対応はしておりません）
※食券は当日購入分のみ有効（食券販売時間／8:30～15:00）

最寄り駅（JR京葉線 海浜幕張駅）からの経路

・徒歩　海浜幕張駅北口から約10分

・バス　海浜幕張駅北口６番バスのりば
『稲毛駅』行
（幕張メッセ中央線）
（マリンスタジアム線）
『新検見川駅』行
（ベイタウン線）
↓
『若葉三丁目』下車、徒歩１分





飛行機をご利用の場合

・羽田空港第１ターミナル1階14番乗り場、第２ターミナル1階15番乗り場、第３ターミナル６番乗り場から
【千葉中央駅(幕張・検見川浜・稲毛海岸方面)】行に乗車　（約60分）→『海浜幕張駅』下車

※乗り場は変更になる場合があります。最新情報はバス会社のHPでご確認ください。

自動車をご利用の場合

※無料の駐車場がございます。

・施設名「高度ポリテクセンター」または、住所「千葉県千葉市美浜区若葉3-1-2」または、
電話番号「043-296-2580」で検索

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
高度ポリテクセンター
千葉県千葉市美浜区若葉 3-1-2
TEL:043-296-2582　FAX:043-296-2585　E-Mail kodo-poly02@jeed.go.jp
ホームページ https://www.apc.jeed.go.jp

当センターに関する情報は、
Web サイトをご覧下さい。

高度ポリテク　検索
クリック!

＼ 見て・聞いて・体験する！ ／

高度ポリテクセンター

OPEN DAY







日時 11.20(金) 13:30～開催

人材育成のヒントが見つかる1日

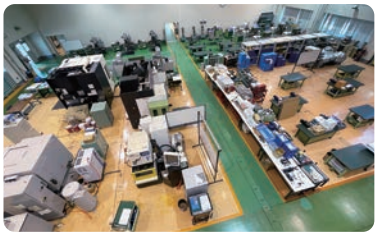
高度ポリテクセンターは、製造現場で求められる実践的な専門技術研修を通じて、企業の人材育成を支援する職業能力開発施設です。

当日は、技術研修の様子や研修設備の見学、リスキリングに関する講演、人材開発支援助成金の紹介を通じて、高度ポリテクセンターの技術研修の活用方法や、人材育成・リスキリングを効果的に進めるためのポイントをご紹介します。

見て、聞いて、体感しながら、人材育成の新たなヒントを見つけてみませんか。ぜひご参加ください。

見る
研修の様子・設備

技術研修の様子や実習機器を見学



聞く
人材育成講演



AI時代、伸びる会社は“学び直す。”

中小企業診断士
高橋 伴明 氏

ご協力：中小企業リスキリング支援センター

知る
助成金活用

人材開発支援助成金をわかりやすくご紹介



ご協力：千葉労働局

リスキリングを、いま、はじめるチャンス。



お申し込み方法

11/13締切
先着50名様まで

2次元バーコードまたは、専門電話からお申し込みください。

2次元バーコード

◀ 左記のからお申し込みください。

https://forms.cloud.microsoft/r/xQ3wwdhdSc

専用電話

043-296-2582

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

高度ポリテクセンター

〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉3-1-2

043-296-2582（事業課） FAX 043-296-2585

kodo-poly02@jeed.go.jp

車でご来場できます（無料駐車場あり）

